## 競争入札経過調書 (総合評価落札方式(除算方式))

### 件 名 百里空港事務所庁舎改修工事

開札年月日 令和6年9月18日 (落札決定日令和6年10月9日)

入札執行官署 東京航空局

落 札 金 額 ¥ 32,670,000 -

落 札 者 水户屋建設株式会社

予定価格¥39,765,000-

積 算 額 ¥ 39,765,000 - 入札書比較価格 (予定価格の100/110) ¥ 36,150,000 -

調査基準価格 ¥ 36,287,272 - 調査基準価格の 100/110 ¥ 32,988,429 -

基 準 評 価 値 276.625

#### 低入札価格調查実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			
	(満点 123点)	入札金額	評価值	評 価 値 ≧ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値≧ 基準評価値	摘要
水户屋建設株式会社	110.5	29,700,000	372.053	0				第1回 落札
株式会社イッシン	110.5	30,700,000	359.934	0				
小沼建設株式会社	112.5	31,500,000	357.142	0				
大勝建設株式会社	114.0	33,000,000	345.454	0				
株式会社明幸	-	辞退	-					

<sup>※</sup> 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

<sup>※</sup> 予定価格(入札書比較価格)の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする(なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。)。

<sup>※</sup> 評価値は、評価点を各回入札の入札金額(億単位換算)で除して算出する(小数点以下第3位まで表示)。

<sup>※</sup> 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額(1 円未満の端数は切り捨て。)をもって落札金額とする。

# 評価点内訳 ( 施工能力評価型(Ⅱ型) )

## 件名: 百里空港事務所庁舎改修工事

	標準点	加算点					施工体制評価点			
入札参加者		技術提案	企業の 施工能力	配置予定 技術者の能力	賃上げの実施 を表明した企 業等	加算点の 合計	品質確保 の実効性	施工体制確保 の確実性	評価点の 合計	技術評価点
大勝建設(株)	100	-	7. 0	5. 0	2. 0	14. 0	_	_	_	114. 0
小沼建設(株)	100	_	5. 5	5. 0	2. 0	12. 5	_	-	_	112. 5
水戸屋建設(株)	100	_	5. 5	5. 0	0. 0	10. 5	_	-	_	110. 5
(株)イッシン	100	_	6. 5	4. 0	0. 0	10. 5	_	-	_	110. 5
(株)明幸	100	_	4. 0	5. 0	0. 0	9. 0	_	-	_	109. 0

# 低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 百里空港事務所庁舎改修工事

調 査 を 実 施 し た 業 者 名 ・ 住 所 : 水戸屋建設株式会社 茨城県笠間市長兎路740番地

	項    目	内容
1	その価格により入札した理由	調査対象者に確認した結果は以下のとおりであった。 ・本工事現場付近に手持ち工事を抱えており仮設資材・機材を転用することで工事費の削減できるため。 ・会社事務所も現場付近にあり事務作業を事務所職員が行うことで現場管理費が削減できるため。 ・文部科学省・法務局等の公共工事の受注実績を踏まえ品質管理・安全管理は高い水準を確保したまま、効率的な施工が可能であることから工事費を削減できるため。 ・資材購入先と長年取引関係があり、取引件数も多いことから信頼関係があり、また現金取引により材料費削減ができるため。 以上の4点により、金額を抑えたまま安全で良質な施工と品質確保体制を構築できると考え入札するに至ったとのこと。
2	契約対象工事付近における手持工事 の状況	I 作抱えているが、10月3日に現場作業が完了することから問題ないことを 確認した。
3	契約対象工事に関連する手持工事 <i>の</i> 状況	当局発注工事では無いものの、他機関が発注する建築改修工事を6件受注している。5件については10月上旬に完了し、残り1件についても10月中の工事は少ないことから本工事に影響がないことを確認した。
4	契約対象工事箇所と入札者の事業 所、倉庫等の関連(地理的条件)	契約対象工事箇所と事業所および倉庫は約16.2kmと近接していることから、出張費を抑制していることを確認した。事務作業を会社事務所の事務所職員により行うことで経費抑制していることを確認した。
(5)	手持資材の状況	該当無し。
6	資材購入先及び購入先と入札者との 関係	本工事の主工種である防水資材・塗装資材・内装資材・照明資材購入先に おいて、8年以上の取引実績のある業者からの協力を予定しており、不適 切なものではないと判断した。
7	手持機械数の状況	手持機械を本工事で使用することで経費抑制していることを確認した。
8	労務者の具体的供給見通し	各工種で労務者を確保しており、その労務単価についても適切であること から不適切なものではないと判断した。
9	過去に施工した公共工事名及び発行者	他機関が発注した建築関連の公共工事を複数受注しており、工事成績評定点も概ね良好であることから十分な施工実績があると判断した。 ・予防医学プラザ第1期屋上防水改修工事(水戸市)等
10	経営内容	過去にも官公庁発注の工事を受注しており問題無い。

① 1から10までの事情徴収した結果に ② ついての調査検討	調査の結果公開している入札時積算数量書を基に内訳書を作成されており、また設計図書で定められている仕様及び数量と合致しており、労務者の配置が適切に計画されていることを確認した。直接工事費は、「直接仮設」、「防水改修」、「電気設備・空気調和設備改修」で乖離がある資材購入先から現金取引により資材を安価で入手することができ、また豊富な公共工事の受注実績から効率的な作業員の配置が可能なことからコスト縮減が図られていることを確認した。共通費は、全ての項目において乖離は見られるものの、共通仮設費については、本工事現場行近にある手持ち工事の仮設資材を転用することで経費抑制していることを確認した。現場管理費及び一般管理費については、事務作業を会社事務所の事務所職員により行うこと及び過去の受注実績から蓄積された情報を基に作成した自社基準の率を用いることにより、必要な経費は計上しつつ経費を抑制していることを確認した。他にも契約対象工事箇所と事業所および倉庫が近接していることから出張費を抑制していることを確認した。
② 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
③ 経営状況	特に問題なし。
④ 信用状況	特に問題なし。
⑤ その他の必要事項	特になし。